

# 5Gとeスポーツが生み出す新たな可能性を展望

総務省北陸総合通信局（局長 山田 和晴）は、令和元年6月26日（水）、富山県民会館において、北陸情報通信協議会（会長 久和 進 北陸経済連合会会長）との共催により、「5Gとeスポーツによる地方創生セミナー」を開催し、ICT関連企業や大学などから約150名が参加しました。

総務省の中里新世代移動通信システム推進室長から「2020年代の5G実現に向けた取組について」と題して、5G（第5世代移動通信システム）の展開及び「ローカル5G」の検討状況について、動画を交えて紹介しました。

永平寺町総合政策課の山村主事からは『5G活用アイデアコンテスト』地域課題解決賞を受賞した「同時多接続と低遅延が可能とする近未来の雪害対策」のプレゼンテーションがありました。

一般社団法人日本eスポーツ連合の浜村副会長からは「急成長する世界のeスポーツと日本の現状」と題して、日本ではeスポーツの普及が遅れており、今後のオリンピック競技採用を見据えて発展させていきたいと話がありました。

富山県eスポーツ連合の堺谷会長からは富山県のeスポーツ振興について話がありました。また、本年9月に開催される茨城国体の予選の競技にもなっている「グランツーリスモSPORT」のデモを実施し、迫力ある映像に実況を加え、eスポーツの魅力を伝えました。



eスポーツのデモに見入る参加者

NTTドコモの吉田コンシューマビジネス推進部担当部長は、5Gを活用したeスポーツのVRレクチャーなどの取組を紹介し、5Gを活用したeスポーツイベントが地方創生に活かされると締めくくりました。



総務省新世代移動通信システム推進室 中里室長



永平寺町総合政策課 山村主事



日本eスポーツ連合 浜村副会長



富山県eスポーツ連合 堺谷会長



NTTドコモ 吉田コンシューマビジネス推進部担当部長

お問い合わせ先  
無線通信部電波利用企画課  
076-233-4470